

白馬村村長
太田 紘熙 殿

平成19年7月30日
白馬新ごみ処理施設を考える連絡協議会
会長 宮田 温巳
399-9301 北安曇郡白馬村北城 11020

説明会実施に関する要望書

村長は、6月村議会や本協議会や各団体等との懇談会（話し合い）の中で、「今までの説明会では、住民理解が充分行き渡ったとは考えておりません。今後説明会の開催方法を検討し、更にきめ細かい説明を行い…」（柏原議員への回答／6月議会）「…住民にきめ細かな説明を、これからも行いながら理解を得ていく方針であります。」（小林村議への回答／6月議会）などと、答弁されていますが、いまだ具体化されていません。大変遺憾です。早急に「住民にきめ細かな説明」を行うようお願い致します。なお「住民説明会」が広域連合の主催で行なうならば、開催要請をお願い致します。

以下の要望に、ご回答下さい。

- (1) 村長としての、住民への「きめ細かな」説明方法と日程
- (2) 広域連合に2巡目以降の「住民説明会」の要請と日程

なお、村長の公約にあった「情報公開の徹底」「住民参加の行政運営」とは、事業計画の立案段階から公開し、メリットだけでなくデメリットの情報も知らせる。誰でも参加でき、意見を述べやすい仕組みとやり方を追求する事と認識しています。

太田村長は、広域連合の副連合長という立場と同時に、自然環境豊かな「世界の白馬」の村長としての責任を痛感し、住民と力を合わせて、魅力的な村づくりの為に、全力を尽くして頂きたいと思います。

以上の要望に対する回答は1週間をめどに文章でお答えいただくとともに、住民に対して様々な方法で広報してください。

平成19年8月6日

白馬新ゴミ処理施設を考える連絡協議会

会長 宮日温巳様

白馬村長 太田紘熙 印

説明会実施に関する要望書についての回答

- (1) 村長としての、住民への「きめ細かな」説明方法と日程
- (2) 広域連合に2巡目以降の「住民説明会」の要請と日程

今までのゴミ処理広域化計画説明会には、約1000人の皆さんから出席いただきましたが、村民の皆様に広域連合や白馬村の考え方が十分伝わっているとは考えにくい状況にあります。いろいろな声を聞くには、各種団体の会合などを通じての意見交換や、地域ごとの小単位の説明会・意見交換が必要と考えます。

2巡目の説明会日程については広域連合と検討いたしますが、現状としては新しい展開が生じたときから実施したいと考えます。特に指摘されている地質上の安全性について、科学的調査に基づいた判断が大切と考えますので、この調査結果を踏まえた説明会を行いたいと考えます。

協議会においても地質調査等の実施にご理解・ご同意いただけるような取り組みをお願いいたします。